高知の食を支える高知中央卸売市場

高知市弘化台にある中央卸売市場に行ってきました。

午前5時30分から鮮魚のセリが始まることもあって、早朝から多くの業者さんが活動していて活気があります。遠方からの商品の搬入もあるため、早い方は午前1時、2時からお仕事をされているそうです。

高知市の市場は歴史が古く、京都市(昭和2年)に次いで、全国で2番目の中央卸売市場として昭和5年1月に開場しています。

元々は高知市の九反田にありましたが、戦後の経済発展とともに取扱量が増え、手狭となったことから、昭和42年に現在の弘化台に移転しました。

その後も、取引高の増加に伴い、市場機能の強化、駐車スペースの増加などを重ねて現在に至っています。

全国的にも珍しい、岸壁に隣接した市場である為、接岸した漁船から直接水揚げした魚もセリにかけられています。

近年では、人々の食文化の変化や流通の変化に伴い、市場の取扱量は減少傾向にあります。

そこで、平成26年3月末に、水産物部を、中央卸売市場へ転換し、高知の市場ならではの特色を出していくような取組を行っています。

普段私達が眠っている時間帯に、市場では数百人の方が商品の運搬や取引を行い、食品の流通を支えくれていることがよくわかります。

行ってきました!!卸売市場開放デイ

卸売市場では、毎月第1土曜日(※)を、市場開放デイとして、様々なイベントを行っています。

当日は朝5時から一般のお客さまも入場でき、普段は入れないセリ場で、セリの様子を見学したり、仲卸店舗で買い物や食事を楽しむことが出来ます。

中でも小学生以下の子供さんを対象としたアサリつかみ取り(100円)は、午前6時の開始と同時に行列が出来る人気イベントです。

鰹・牛すじカレー丼、ちりめん丼、うどん、そばの他、炭火で頂ける海産物バイキングなど、その場で味わえる料理も用意されています。おススメは自分で好きな具材を購入してご飯(100円)に載せて頂く「オリジナル海鮮丼」。仲卸店舗の方に頼めば、食べやすい大きさに切り分けて売ってくれますよ。

マグロ丼やかつお丼の他、好みの具材を自由に組み合わせて楽しめます。

入場開始の朝5時頃には1・0数組のご家族が来ていましたし、6時頃には数十組のご家族、若者のグループ、ツアーの団体客など、多くのお客様で賑わっていました。

月初の週末は、少し早起きをして、市場へ行ってみてはいかがでしょうか。

市場の人々とのふれあいや、美味しい食材との出会いが待っています。

(※開催日は変更する場合がありますので、事前に市場課までご確認下さい。5月はGWの関係で、2週目の土曜日に変更していました)

山下食品さん

市場の東側には、1Fが店舗、屋上が駐車場となっている関連店舗棟があり、約50社の業者様が様々な商品を取り扱っています。

その店舗の一つ、山下食品さんを取材してきました。

山下さんは、ご夫婦と息子さんの3人で、10年ほど前からこちらで店舗を運営しています。皆さんとても親しみやすい人柄で、親切に色々なことを教えて下さいました。

店頭を見てみると、キムチやタクアンを始め、様々な種類のお漬物、らっきょうや梅干し、煮物、ふりかけなどが並んでいます。奥のほうを見るとフルーツの缶詰やインスタント食品、砂糖・塩・胡椒・味噌・醤油・だしつゆ・マヨネーズなど、様々な調味料もあります。

以前はご主人の趣味が昆虫で、地元のTV番組で紹介されたこともある、ユニークなお店です。

一般のスーパーでは余り見かけない商品もあるので聞いてみると、取引先の多くは各地の小売店のほか、ホテル・学校・病院・高齢者の介護施設など様々だそうです。

市場の多くのお店同様に、お店は必昼前後に閉めますが、その後に県内各地の取引先へ、商品を配達して回るので、仕事が終わるのは夕方から夜になるそうです。

ちなみに、朝は何時頃から始まるのか伺うと、午前2時30分頃から来て準備をしているとのことで、聞きながら頭の下がる思いでした。

南北に連なる関連店舗等の真ん中辺りにある山下食品さんでは、ご飯に良く合う保存食品を多数取り扱っています。

市場へお越しの際には、一度覗いてみてはいかがでしょうか。

SUMIYOUは、高知に住みゆう、人と街とのつながりを応援します。

アパマンショップ 高知中央店
〒780-0870 高知市本町5丁目3-3
TEL 088-824-6811(代表) FAX 088-824-6815
info@kochihouse.co.jp

アパマンショップ 高知駅前店
〒780-0056 高知市北本町2丁目2-17
TEL 088-878-1122(代表) FAX 088-878-1160
ekimaeten@kochihouse.co.jp

アパマンショップ 高知宝永店
〒780-0817 高知市中宝永町4-18
TEL 088-880-1033(代表) FAX 088-880-1088
houeiten@kochihouse.co.jp

本誌における
ご意見・ご感想等、
お気軽に、どうぞ。

Dramatic Communication アパマンショップ

高知の街とひとがつながる KOCHI HOUSE
http://www.kochihouse.co.jp/

My one Culture vol.9

芋けんぴ

高知のお土産といえば「芋けんぴ」。

私は数ある芋けんぴの中でもJR高知駅で実演販売をしている『高知食品さんの芋けんぴ』をお勧めします!!

この芋けんぴは、柔らかい歯ごたえと見た目にもはっきりとわかる程に砂糖の量が半端でなく、圧倒的な魅力を感じます。

県外生活が長かった私のお土産はいつもこの芋けんぴでした。県内問わず、県外の方にも大変よろこんでいただける逸品です。ぜひ一度、楽しんでみてください!

高知中央店 山本 基也

お客様へ一言
お部屋探しは、『山本』におまかせくださいませ。理想のお部屋探しのお手伝いをさせていただきます!

スタッフのお気に入りをご紹介

ウチリノ
わたし「らしさ」、見つけた。
https://www.facebook.com/uchirino

SUMIYOU Request
すみゆう リクエスト
I choose my own wallpaper
自由を借りよう！
「壁紙が選べる賃貸」